

## 令和7年度 職員提案の実施結果について

### 1 部局課題の決定

「課題提案」として職員からの提案を募集したい課題を各部局に照会し、以下のとおり決定した。

防災危機管理部：災害時における良好な避難環境の確保について

### 2 職員からの提案の募集

5月12日（月）から6月13日（金）までの期間で職員から提案を募集したところ、30名から36件の応募があった。

### 3 本審査（知事へのプレゼンテーション）等を経て、選定された提案

#### 【課題提案】

##### （1）車中泊避難環境の改善について

車中泊にはプライバシー保護等のメリットがあるものの、孤立や支援漏れ、エコノミークラス症候群等の懸念もあることから、車中泊を安全に利用できる環境の整備を行う。

##### （2）避難所での子どもの退屈な時間を短くする方法～おもちゃと本の一般開放～

避難生活における子どものストレス軽減、家族のストレス軽減のため、避難所開設時におもちゃや本を利用できるようにする。

##### （3）災害時における良好な避難環境の確保について

県と市町村が避難所に関して共通の価値観を持つことや避難所・災害対応の経験者が必要であることから、県及び市町村共通の研修・資格制度を創設し、災害時はその資格を持った職員を優先的に派遣できる仕組みを作る。

#### 【自由提案】

##### （4）預金差押えの電子化

税滞納者の預金差押えについて、郵便発送や銀行支店への移動コストがかかっているため、差押え電子化サービスを活用することで事務の効率化を図る。

##### （5）消費生活相談の広域化

市町村における消費生活相談員の確保難や相談内容の複雑化等を踏まえ、近隣市で消費生活相談員を共有化する取組を後押しするとともに、相談事例やノウハウ等の技術継承のための取組を行う。

##### （6）欠員発生時も安心！職場を支える仕組みづくり ※3つの提案を1つにまとめて発表

###### ①身分切替時の提出書類の省略

産休職員の代替職員として採用された臨任が、育休に入った職員の代替職員として引き続き採用される際、身分の切替えに伴って入退職手続きが発生しており、代替職員もそれを処理する職員も負担があるため、その事務を省力化する。

###### ②人事評価への新たな加点制度の導入

休業中の同僚をカバーした職員に対し、人事評価への新たな加点制度を導入することで、同僚をカバーした職員はモチベーションのアップや不公平感の解消につながり、休業する側の職員も、休業を取得しやすくなる。

###### ③異動前提の任期付職員の採用

短期の欠員に対して、機動的な人員補充を可能とするために、異動を前提とした任期付職員の採用枠を導入し、育休等による欠員が発生した際、その所属に異動して業務を行う。

### 4 今後の流れ

関係課による事業化又は実施に向けた検討を行っていく。